



コミュニティ・スクール通信

No.17 令和8年(2026年)2月26日(文責 古山)

第4回学校運営協議会より

2月17日(火)に、今年度の第4回学校運営協議会を開催しました。主な議題は今年度の学校評価についてでした。校長より学校評価について説明し、委員で話し合いました。「よりよい八東小づくりアンケート」の結果から肯定回答が8割を超えている項目が多く、全体を通して概ね順調に進んでいるとの評価でした。生活習慣などは家庭の協力も必要であり、連携を図りながら継続して取り組んでいくことを確認しました。今後も安心安全な環境の中で子どもたちが学び成長していけるように改善方策も検討し、実践していきたいと思います。

超ミニミニみらい会議 5年生

17日(火)には5年生と学校運営協議会委員を中心とした地域の方と『やさしく つよく かしこい 八東小って?』を大きなテーマにして、グループで対話を行いました。①「八東小ってどんな学校ってきかれたらなんて答える?」②「みんなが学校楽しいって言える学校ってどんな学校?」の2つのお題で話し合いました。①では子どもたちからも大人からも「みんな明るくてあいさつができる」「自然が豊か」「スキーができる」「給食がおいしい」などの意見が出されました。②では「思いやりがある」「自分の言いたいことが言える」「大人も親同士も仲が良い」などの意見がありました。子どもたちも「みんな仲が良い」「友だちがいること」などに加えてやはり「宿題がない」「休み時間が長い」といった子どもらしい意見もありました。「先生がやさしい」という意見も大人も子どもからもあり、楽しい学校づくりには先生の存在も大きいと改めて感じました。大人も5年生も終始和やかに楽しい時間を過ごすことができました。大人と一緒に自分の考えを話し伝える5年生の姿に、来年度の八東小のリーダーとしての期待が膨らみました。

